

古河市立古河第一小 学校

推進委員名	原 美由紀 佐藤 光子 落合 弘美					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	さくらんぼ	レインボー	ひまわり	いちご	さくら	たんぽぽ
学級生人数	22名	37名	36名	44名	48名	58名

家庭教育学級の様子



2月17日(金)9:30~11:30 13名参加  
 1部:子育て支援講座 2部:ハーバリウム教室  
 感染症対策を講じつつ、今年度初の対面式での開催。  
 なかなか保護者同士の交流が持てない状況が続いていたので、皆さん楽しんで参加していました。

一年間を振り返って推進委員から一言

コロナ禍という状況もあり、企画するにあたり困難な場面が多々ありました。特に低学年の保護者の方からは、保護者同士顔を合わせる機会がないので、保護者同士のコミュニケーションが取れる機会がほしいとの要望もあり、対面での講座を開催しました。実際、家庭内で困っていることなどを、講師の方に直接質問できたり、同世代の子供をもつ保護者同士での交流が図れたことは良かったとの感想が聞かれ、感染症対策を講じつつ、開催できて良かったと思います。

※古河市ホームページに掲載されます。

※学校で1枚の提出になります。

## [C-1様式] 学級のおゆみ

古河第二小

古河市立古河第二小 学校

第 1 学年 学級名 第1ゆきはな

学級長名 新川 哲 副学級長名 香取 香奈

令和4年11月16日(水)10:00~11:30 「おうちで性教育をはじめよう」

講師：野村 那津子 先生（助産師） 場所：古河二小ランチルーム 参加者：（保護者）11名

市内を中心に『出張専門助産所にこ』の活動をされている野村先生をお招きして、1. いまどきの性教育って？ 2. 性教育の基本 3. おうち（保護者）だから伝えられる性教育 について、講話をしていただきました。

講師発案で1年生の全保護者へ事前配布・回答いただいたアンケートへのコメントをいただいたり、講師から参加者へ「〇〇についてどう思われますか？」と問い掛けていただいて一緒に考えたり、おすすめ図書をたくさん持参いただいて会場に並べて多くの参加者が手に取って目を通す、等、充実した時間になりました。



〔講師・参加者の皆さんとともに熱心な講話となりました〕



〔おすすめ図書を手に取りながらの質疑〕

### 一年間を振り返って

コロナ禍が続く中、一年間で1回にとどまりましたが、無事家庭教育学級が開催できてよかったです。性教育というデリケートなテーマでしたが、1年生の全保護者へ事前配布したアンケートには欠席者も含め約7割の保護者に回答いただき、重要性の認識・関心度の高さを感じました。

後日、講師からは事前配布及び講座開催時のアンケートの集計結果をいただき、全保護者へ配布してフィードバックが出来ました。

推進委員さんや先生方はじめ、多くの方にご協力いただき、ありがとうございました。

## 【C-1様式】 学級のあゆみ

古河第二小

学校

第 2 学年 学級名 第2ゆきはな

学級長名 吉増 沙紀 副学級長名 齋藤 直美

4/14 (木) 第1回 ゆきはな委員会 (活動の流れ、自己紹介)

7/6 (水) 第2回 学年委員会 ゆきはな立案会 (立案会、年間計画書作成)

11/2 (水) 講座開催 バスボム作り教室 (会議室)

1/17 (火) 第3回 ゆきはな委員会 (収支報告、活動報告など)

3/1 (水) 第4回 ゆきはな委員会 (引継ぎ会)

### 一年間を振り返って

コロナ禍であった為、活動自体は最小限でした。

前年度は1度も開催が無く、完全に資料を見ながらでしたが、推進委員の方のフォローのおかげで、無事ゆきはな委員を遂行することが出来ました。

親子給食は中止となってしまいましたが、今年は1講座開催することができました。

自粛が続く中でしたので、参加者が集まるか不安でしたが、少人数で和気あいあいと行う事が出来ました。

[C-1様式] 学級のあゆみ

古河第二小

学校

第 3 学年 学級名 第3ゆきはな

学級長名 腰塚 雅代 副学級長名 小倉 朋子

11/4 (金) 「ヨガ教室」 講師 角田 恵子先生 10:00～ 二小会議室  
参加者10名

講師の先生のわかりやすいヨガのお話と的確なご指導の下、楽しくヨガを学ぶことができたと思います。

参加者の方からは、以下の感想をいただきました。

「同級生のお母さん方となかなか会えない中、楽しくリラックスした時間をもてた。」

「普段運動はしないので不安でしたが、たのしくできました。」

「とてもリラックスして気持ち良くヨガができました。」

「リラックスできて体が軽くなりました。」



一年間を振り返って

講師の先生や推進委員の方々にサポートしていただき、無事に講座を開催することができました。参加者の負担にならず、少しでもプラスになる催しができればいいかなと思いました。

【C-1様式】 学級のあゆみ

古河第二小

古河第二小 学校

第 4 学年 学級名 第 4ゆきはな

学級長名 菊池 清華 副学級長名 山田 知佳

・令和4年11月10日（木）『美文字講座』

開催時間 10:00～11:30 参加者11名 古河第二小学校 会議室

講師： 書家 林 久予 先生

日常で一番書く機会の多い、自分の名前を書くポイントをご指導していただきました。  
次に、令和5年の干支「卯」を筆ペンでミニ色紙に書きました。  
先生に各テーブルをまわっていただき、直接アドバイスをいただいて、学級生の方からとても勉強になりました。との感想をいただきました。ご家庭で干支の色紙を飾れるように、お持ち帰りしていただきました。



一年間を振り返って

コロナ禍の中で、不安もありましたが、無事に講座を開催することが出来て良かったです。  
講師の先生や推進委員の方々にサポートしていただいたおかげで、学級生から「参加して良かったです。」「有意義な時間を過ごせました」などの感想をいただきました。  
一年間ありがとうございました。

[C-1様式]学級のあゆみ

古河第二小学校

第 5 学年

学級名 第5ゆきはな

学級長名 野口 好

副学級長名 榎田 智美

日 時 : 1月17日(火)

場 所 : スマイルカフェ

活動内容 : 子育て情報交換会

コロナ禍ということもあり、なかなか保護者同士での交流の場がなかったため、今回このような会を企画させていただきました。

日々の忙しさから少し離れた時間と空間で、子育てのことや子供の学校生活のこと、子供との関係や接し方、子供同士にあった出来事など、話は多方面に渡り、有意義な時間となりました。場所を提供していただいた「スマイルカフェ」さんが手作りのお茶菓子のお土産も用意して下さいました。

一年間を振り返って

当初11月に「ラテアート講習会」を企画していたのですが、講習をお願いしたお店側の都合で急遽中止となってしまい、参加希望の方々にはご迷惑をおかけしてしまいました。改めて、1月に会場と企画内容を新たに、無事開催することができよかったです。

# 【C-1様式】 学級のあゆみ

古河第二小

学校

第 6 学年 学級名 第6ゆきはな

学級長名 秋山 智美 副学級長名 大和田 友子

令和2年10月20日(木) 「ハーバリウム作り」

開催時間 10:00~12:00 参加者6名 二小会議室

Atelier 彩 toiro ~アトリエ イロドリ トイロ~ 角田 晃子先生

生涯学習課のホームページより依頼した先生によるハーバリウム作りでした。

コロナ対策をし、学級生の皆さん、講師の先生のご協力のもと、ソーシャルディスタンスを守りながら開催することができました。

学級生の皆さんから、「楽しかった」「夢中になってしまった」などの感想が聞かれました。



## 一年間を振り返って

- ・コロナ禍の為、開催可否が心配でした。初めての開催の為不安材料が多かったが、教頭先生や推進委員さんのサポートにより無事開催出来ました。
- ・講師の先生ともLINEで打ち合わせが出来た為、スムーズに相談・計画を進めることが出来た。
- ・今回、大小2本のボトルで作成しましたが、親子で参加出来たらもっと楽しめたと思いました。
- ・1年間ありがとうございました。

[C-1様式] 学級のあゆみ

⑧

古河第四小 学校

推進委員名	渡辺 恵、安田 裕子、金井、落合					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	1名	4名	名	6名	3名	1名

~~家庭学習~~ 学級の様子

1. 日時 令和4年7月8日(金) 9:00~12:30

2. 講師 (1)「ISD 個性心理学講座」  
吉川 真奈美 先生

自分の個性を知る事で「だから私はこう考えるんだ」「それでも息子はあのようなことを言うんだ」と知る事ができた。自分の考え方や思いを基準にして物事を考えてしま<sup>い</sup>がちだが、自分の考えも沢<sup>山</sup>あるものの一つなのだと改めて感じた。そして、私の個性も素敵だなと思えた。

(2)「クレイ体験」  
二宮 瑞江 先生

<sup>製</sup>作した歯みがき粉を自宅で使用したがとても感動した。歯みがき後の口の中がスースーする感じが全くなく、すぐに飲食しても歯みがき粉の味が<sup>付</sup>かない。  
歯みがき粉の味が残ることが当たり前の前だと思っていたので驚いた。  
体験したことでクレイのよさを感じる事ができた。参加者の皆様からも「もっと時間が欲しい」との声もあり、保護者の学びの場としても良い時間だったと感じた。

一年間を振り返って  
推進委員から一言





[C-1様式] 学級のあゆみ

古河第四小 学校

推進委員名	武藤 薫、根本 絢子、蜂須 石塚					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	3名	2名	2名	1名	2名	1名

本校教育実践の様子

1. 日時 令和4年12月2日(金) 9:00~12:00

2. 講師 (1)「睡眠と健康セミナー」 (2)「ハーバリウムレッスン」  
高森 淳子先生

早寝・早起きが良い!と考  
えていたがそうではなかった。自分の  
タイプによって睡眠を取った方が  
よい時間があると知り、これなら  
今日から出来そうだなと感じた。

参加した方からは、「家族の健康の  
ためにさっそく実行したい」「ソファ  
で眠ることもやめようと思う」との  
声があり、睡眠を通して健康につ  
いて考えるよい機会になったと  
感じた。

出来上がった作品はそれぞれの個性  
があり、どれもとてもきれいだった。

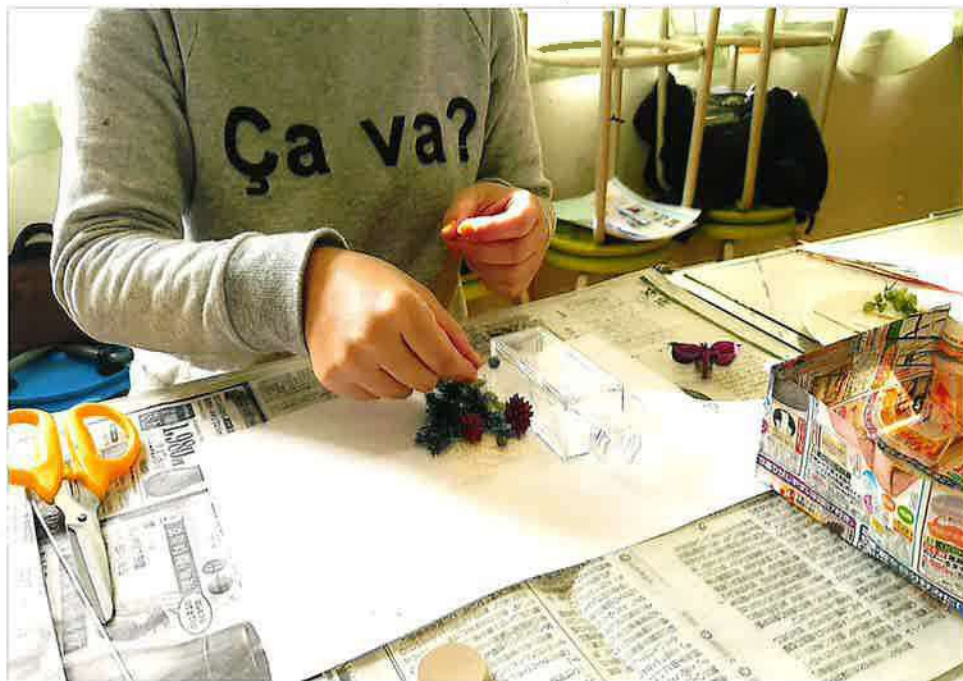
参加者からは「大女性の因工みたい!」  
「初めて体験したが先生の丁寧な説  
明で上手にできた」との声あり。  
程良い緊張感の中、自分の作品と向  
き合う普段とは違う時間を過ごせ  
た。持ち帰った作品を眺めながら、  
今日の時間を思い出すのもとても楽しい  
と感じた。

一年間を振り返って  
推進委員からひと言

無事に活動ができた事を協力して頂いた先生方、講師  
の皆様、参加者の皆様そして委員の皆に感謝申し上げます。

教養委員になり初めて活動に参加しましたが、日々忙しく過ごしている中で充実  
した時間を過ごせました。来年度の活動には参加者として楽しみたいです。

今後の課題として新しい活動内容が必要だと感じました。参加者から「毎年同じ  
ような活動」との意見があったためです。ほかほか、セミナーなどが出来る方が  
いいので任方のよい部分もありますが SNSなどを通して活動内容が  
広がればいいと思います。



古河市立古河第五小学校

推進委員名	針谷 麻貴子 山田 佳世子					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	たんぽぽ	どんぐり				
学級生人数	26名	14名	22名	26名	16名	23名

家庭教育学級の様子

令和4年11月15日(火)10:00~12:00 家庭科室 <どんぐり学級 参加者8名>  
「スイーツデコマグネット教室」講師 渡邊 ひとみ 先生 今成 聡美 先生

ペットボトルのキャップにマグネットと紙ねん土を入れて、パーツやビーズなどで  
デコレーションしました。



参加された方々の個性が出ていて、お互いのマグネット作品を鑑賞し合い  
ながら、とてもいい雰囲気楽しい時間を過ごすことができました。



令和4年12月15日(木)10:00~12:00 図工室 <たんぽぽ学級 参加者11名>  
「クラフトティッシュカバーづくり教室」講師 橋本 貴代 先生

講師の橋本先生をお招きして、クラフトテープでティッシュカバーを作りま  
した。

橋本先生のご指導の下、手順に沿ってクラフトテープを組み立て、素敵な  
ティッシュカバーが完成しました。



一年間を振り返って推進委員から一言

・今年度も各担当役員の方々のご努力により、感染症対策をしっかりと行って実施することができま  
した。事前準備の段階から段取りよく準備をしていただき安心して、当日を迎えることができました。  
様々な方のご協力のおかげで無事開催することができとても貴重な経験になりました。1年間  
ありがとうございました。

・共通の目的で参加することにより、他学年との交流の場として人脈が広がり、とても素晴らしい  
体験ができました。役員の方に、準備進行など考慮していただき感謝しております。次年度の家庭  
教育活動の楽しみとなる一年間でした。ありがとうございました。

古河市立古河第六小学校

推進委員名	森 佐紀子 ・ 山岸 繭					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	青空	ウサギ		わくわく		サクラ
学級生人数	61名	152名		152名		74名

家庭教育学級の様子



12月2日 クラフトかご作り 教室  
 講師 飯田一美 先生  
 参加者 20名

「とても楽しかったです」と大好評でした。終わった後、できた作品をみんなでならべて、写真を撮ったり、お話をしたりして、楽しいひと時を過ごしました。

12月14日 洋風しめ飾り 教室  
 講師 中田しのぶ 先生  
 参加者 20名



あっという間の時間で、素敵な作品ができました。みなさんとの交流も楽しかったです。

一年間を振り返って推進委員から一言

今年度は、教養・教育交流委員のみなさんとも、共同で実施しました。家庭教育学級として、クラフトかご作り教室、洋風しめ飾り教室、陶芸教室を実施しました。参加して下さった保護者の方は、大変、喜んで下さり、交流を楽しむことができました。

次年度は、なかなかお仕事で参加が難しい方もいらっしゃると思いますが、親学ブックや人権教室等も行っていきたいと思っております。

古河市立古河第七小 学校

推進委員名	箱守 典子					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	きらきら	にこにこセブン	スマイル	あおぞら	レインボー	はばたき
学級生人数	82名	71名	96名	78名	80名	95名

家庭教育学級の様子

7月26日(火) 親子ハーバリウム教室  
 参加者 21名 学校多目的教室

夏休みの親子の思い出に、「親子ハーバリウム教室」を行いました。  
 大人は長細いロングボトル、子どもは星形又はハート型の2種類から選び、それぞれの好みの材料を組み合わせ、自分だけのハーバリウムを作りました。



一年間を振り返って推進委員から一言

コロナ禍で行事関係が縮小したり、延期したりしたが、親子でのふれあいの場を設けることができてよかった。子どもたちが、ハーバリウム作りの作業中、目を輝かせ、友だちと笑い合う姿はとても印象的でした。

※古河市ホームページに掲載されます。  
 ※各学年を集約し学校で1枚の提出になります。

釈迦小学校

推進委員名						
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	釈迦小学校家庭教育学級1年	釈迦小学校家庭教育学級2～6年				
学級生人数	21名	60名	名	名	名	名

家庭教育学級の様子

5月28日(土) 令和4年度 釈迦小学校運動会

新しい釈迦小学校運動会のスタイルのもと、今年度も運動会が開催されたことは喜ばしいことであった。行事も少しずつ本来の形に戻りつつあるので、こうした行事を通して親子、保護者同士の交流が図れるよい機会となった。



10月29日(土) 釈迦っ子学習発表会

コロナ以前に行われていた釈迦っ子まつりにかわるものとして行われた学習発表会では、運動会とはまた違う子どもたちの姿が見られた。全体でのダンスやシャカトリくんなどのグラウンドでの活動を参観できた。後半は各学級での催し物があり、子どもたちとのふれあいの機会がもてた。



一年間を振り返って推進委員から一言

各学級すべての学級生がそろって活動することは、運動会や釈迦っ子学習発表会のときに親子でのふれあいはできたものの、それ以外は新型コロナへの警戒から計画がいくつなくなるという事態になってしまった。ここ数年この状態が続いており、実質活動は大幅に制限されている。予算の執行も全くできていない。家庭教育学級というものが誕生したいきさつを考え、本活動を根本から見直す時期なのではないかと考えている。

古河市立下大野小 学校

推進委員名						
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	第一学年					
学級生人数	32名	名	名	名	名	名

家庭教育学級の様子

校長先生を講師として懇談会を行いました。校長先生からは、家庭教育と学校教育についてお話がありました。子供たちの成長のため、担任との信頼関係を築いてほしいとのお話がありました。

工作教室では、高森先生を講師としてハーバリウムづくりを行いました。それぞれの作品を保護者の方々は約1時間かけて仕上げました。どんな作品にしようかお話をしながらのゆっくりとした時間を過ごすことができました。



一年間を振り返って推進委員から一言

コロナ対策のため、学校外に出かけるような計画を立てることができなかったのですが、ハーバリウムづくりをすることができてよかったです。次の機会があれば、子供と一緒に作ったり活動したりするような計画を立てられれば良いと思いました。



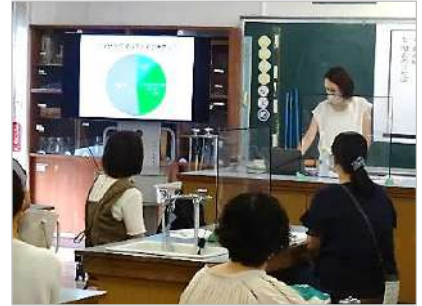
古河市立上辺見小 学校

推進委員名	栗島 結花					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	きらり	のびのび				
学級生人数	57名	2名	8名	1名	5名	1名

家庭教育学級の様子

令和4年9月14日(水) 10:00~11:30【おうちで性教育をはじめよう】理科室 参加者12名  
 〈講師〉 出張専門助産所にご 野村 那津子 先生

助産師である野村先生から、家庭ですぐに始められる性教育についてお話をいただきました。たくさんの性教育関連本をお持ちいただき、参加者同士で日頃の悩みを話しながら、最新の性教育について知る機会となりました。大好評で、参加者からは「来年度も継続して話してほしい」「子どもにも話してほしい」という声が聞かれました。



令和4年12月14日(水) 10:00~11:30【ポーセラーツ教室】理科室 参加者8名  
 〈講師〉 小川 範子 先生

自分の選んだ白磁(真っ白な陶器)に自分の好きなデザインの転写紙を思い思いに貼り、それぞれオリジナルの作品を作りあげることができました。作成中は、日常を忘れ、皆、黙々と作業する姿が見られました。また、参加者同士で、お互いの作品をみながら、和気あいあいと交流している様子も見られました。



一年間を振り返って推進委員から一言

家庭教育学級推進委員として1年間活動し、家庭教育学級委員の方々と共に「入級者の方々が参加したいと思える活動は何か」をいろいろ試行錯誤し、家庭教育学級の開催をしてきました。コロナ禍ということもあり、参加人数は少人数での開催になることが多かったのですが、参加していただいた方からは、来年も継続して開催してほしい、参加してよかったという意見も聞かれました。毎回の家庭教育学級終了後、参加者の方へ次年度に向けてのアンケートを実施してきました。アンケートでは、親子でできるものやコロナ禍前に実施していた活動への希望もあがっていたため、次年度は新型コロナウイルス感染症の状況もみながら活動計画を立てられたらと思います。次年度は、入級者数はもとより今年度より多くの方が活動に参加できるような家庭教育学級になっていくこと、そして入級者の皆さんが安心して楽しく集まれる機会が増えることを望みます。1年間どうもありがとうございました。

## 古河市立上大野小 学校

推進委員名	小林 智美 稲葉 汐					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	10名	5名	6名	7名	13名	9名

## 家庭教育学級の様子

10月29日(土)「親子活動」9:30~11:00 50名参加

4つ(以下の①~④)のブースを時間で区切ってまわり、それぞれ親子で制作をしたり遊んだりしました。

## ① ぐにゃぐにゃたこづくり

ビニール製の白いシートにマジックで各々好きなイラスト等を描き、骨となる棒やたこ糸を通すなどして作りました。工程は簡単なものの、「シートに何を書こうか?」「この棒はどこにどうやって付ける?」「たこ糸はこんな感じに通せばいいのかな?」等親子で試行錯誤しながら楽しく作りました。

## ② プラバンづくり

透明なプラスチック製の板にマジックで好きなイラスト等を描き、オーブントースターで熱して作る、世界に1つだけのオリジナルキーホルダーを作りました。「何を書こうか?」など、イラスト描きから親子やお友達と楽しい時間を過ごしました。

## ③ 昔遊び

メンコやコマ、けん玉など子供たちの大多数は知らない昔ながらの遊びを親子やお友達、先生と楽しみました。メンコを見て「何これ?」「どうするの?どうやって遊ぶの?」と不思議がる子。けん玉はとても上手にできる子もいて、「すごいなあ。」と感心しつつ、それに感化された他の子供たちも見よう見まねで挑戦する場面もみられました。

## ④ バルーンアート

ふくらませると長くなる風船をねじったりしながら、動物など様々なバルーンアートを作りました。「ふくらんだ風船をねじるなんてこわい!!」ドキドキしながらやっと完成した作品を見て、不格好ながらも満足そうでした。途中、バンバンバンと風船の割れる音に驚きながら、大人も子供も楽しく夢中になれる時間を過ごすことができました。



## 一年間を振り返って推進委員から一言

コロナ禍の中、どんな事ができるのだろう?と活動計画を立てながら考えました。しかし、今回の親子活動を通して、お友達に教える姿や楽しそうに製作する姿を見ることができ、うれしくなりました。子供の成長を感じることができ、とても楽しく貴重な体験でした。

コロナ禍の中、先生方にはこのような場を設けてくださり、感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。

古河市立駒羽根小学校

推進委員名	伊藤 由依子					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	ハッピー					
学級生人数	40名	名	名	名	名	名

家庭教育学級の様子

令和4年11月18日(金)  
親子レクレーション  
「玉入れ」

コロナ禍が続き、行事の縮小や制限がある中、貴重な親子での活動の場になったと思います。親子で楽しそうに玉入れをしている姿や汗だくになりながら、夢中で玉入れをしている子供の姿が見られました。

また、学校での子供達の様子やお友達同士のふれあいを見られたり、保護者や先生との交流ができたり、充実した時間を過ごすことができました。



一年間を振り返って推進委員から一言

はじめての推進委員で、わからないことがたくさんありましたが、保護者の皆さん、周りの協力のもと、無事終わることができました。少しでも関われたことが、よい経験となりました。なかなか機会がない、講演会にも参加できて、よかったです。

古河市立駒羽根小学校

推進委員名	初見 智恵子					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
		なかよし				
学級生人数	名	21名	名	名	名	名

家庭教育学級の様子

令和4年10月14日(金)  
親子レクレーション  
「ドッジボール」

1年生のときから、新型コロナウイルスの影響で、通常の運動会が実施できず、親子競技なども経験できていない子供達のために、今回おもいっきり体が動かせる「ドッジボール」にしました。担任の先生の協力もあり、子供たちのたくさんの笑顔、真剣な表情が見られ、保護者の交流もできました。

小学校生活が始まって、初めて親子で汗をかきながら一緒に競技することができ、よかったです。



一年間を振り返って推進委員から一言

今年度は、昨年に比べ、授業参観や各行事への制限が緩和され、家庭教育学級の活動をはじめ、保護者の皆様との関わりが増えた1年だったと感じます。

ふれあい祭りも今年は開催されることとなり、息子たちにとっても初めての行事なので、楽しく無事に終わり、うれしい気持ちになりました。

古河市立駒羽根小学校

推進委員名	笹原 由紀恵					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
			レインボー			
学級生人数	名	名	34名	名	名	名

家庭教育学級の様子

令和4年10月21日(金)

親子レクレーション

「バスボール作り」

家庭でのふれあい活動ができるように、お風呂を充実させる「バスボール作り」に挑戦しました。係が進行し、バスボールの作り方を聞いた後、好きな色を選んで、親子で話し合いながら、作りました。

「親子で一緒に一つのボール仕上げられて楽しかった」

「普段何か一緒にやるのがすくないので楽しかった」

等の声がありました。



一年間を振り返って推進委員から一言

様々な活動が制限される中ですが、親子レクレーションという形で、親子で楽しんで活動できてよかったです。1年間ありがとうございました。

古河市立駒羽根小学校

推進委員名	半田 三紀子					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
				ENJOY		
学級生人数	名	名	名	34名	名	名

家庭教育学級の様子

令和4年11月18日(金)

親子レクレーション

「親子でヨガ」

外部よりヨガ講師の「森谷 真由美先生」をお願いしました。初めての体験の方、体験したことのある方、それぞれいたと思いますが、テンポのよい音楽とともに、先生の指導の元、子供も親も楽しく取り組んでいる姿を見ることができました。45分間という時間があっという間でした。親子で楽しい時間を過ごせたことがよかったです。親子下校では、通学路での危険な箇所を再度確認することもでき、よかったです。



一年間を振り返って推進委員から一言

コロナ禍でも、外部より講師の先生をお願いすることができ、昨年とは違った家庭教育学級の活動に参加することができました。保護者の方とも関わることができ、とても貴重な時間でした。先生方、保護者の皆様のご協力のおかげで活動できたこと、うれしく思います。ありがとうございました。

古河市立駒羽根小学校

推進委員名	横田 美佳					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
					きずな	
学級生人数	名	名	名	名	46名	名

家庭教育学級の様子

令和4年10月21日(金)  
親子レクレーション  
「手話教室」

児童、保護者ともに真剣に手話に取り組んでいる姿が見られたかなと思います。積極的に質問する児童の姿もありました。基本的なあいさつなど教わることができ、手話がどのようにしてできたのかとかが、分かってよかったと思います。

親子奉仕活動では、親子で花壇の手入れや落ち葉はきをしました。親子で一緒に活動することができ、良かったです。



一年間を振り返って推進委員から一言

コロナ禍でしたが、だいぶ緩和され、学校行事の制限がだいぶなくなってきたので、子供たちも保護者も楽しめたのではないかと思います。

皆さんに協力してもらい、ご理解いただき、感動することができて、良かったです。ありがとうございました。

古河市立駒羽根小学校

推進委員名	倉本 奈々子					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	名	名	名	名	名	44名
						ハッピーチャレンジ

家庭教育学級の様子

令和4年11月18日(金)

親子レクレーション

「親子ヨガ」

ヨガ講師「遠藤 楓先生」のヨガ教室を実施しました。呼吸法からていねいにご指導をいただき、親子で楽しく取り組むことができました。

児童、保護者ともに音楽に合わせて、呼吸をし、ゆっくりと体を動かして、リラックスできたと思います。

貴重な体験でよかったです。

親子奉仕活動では、短時間でしたが、落ち葉を集め、学校の美化に協力できて、よかったです。



一年間を振り返って推進委員から一言

コロナ禍でしたが、学校行事の制限が緩和され、外部から講師を招いて、実施できたことはよかったです。子供たちも保護者も楽しいひとときを過ごせたのではないかと思います。

皆さんや先生方に協力してもらい、無事に推進委員としての活動を終わることができました。ありがとうございました。



古河市立中央小学校

推進委員名	井口 千尋					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	どんぐり					
学級生人数	78名	名	名	名	名	名

家庭教育学級の様子

○7月13日(水)10:15~10:55

親楽ブック学習会

講師 NPO法人ネットワークサポート親楽

会場 中央小学校 体育館

参加者 保護者 70名

3人組を作り、グループワークを行いました。他の方の考え方を知り、新しい気付きがありました。



○12月9日(金)10:15~11:50 |

親子クリスマスリース制作体験教室

講師 金谷睦子先生 松本典子先生 松本さくら先生

会場 中央小学校 1年生各教室

参加者 保護者 75名 児童 75名

生活科で栽培していたサツマイモのツルを使って親子でクリスマスリースを制作しました。親子で工夫して、飾り付けをしました。



一年間を振り返って推進委員から一言

回数は少なかったですが、保護者の方々と関わる事ができてとても良かったと思います。コロナ禍ではありますが、少しずつできることをやっていけたら良いと思います。

一年間ありがとうございました。

古河市立諸川小学校

推進委員名	下川床 渚					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	ひまわり		青空			
学級生人数	44名	59名	45名	61名	72名	86名

家庭教育学級の様子



第1学期授業参観日に併せて、家庭教育学級を開催しました。親楽ブック学習会「愛情を伝える言葉かけ」として、日頃の子育てについて考えました。昨年度は参集しての家庭教育学級を開催できませんでしたが、本年度はできる限りの感染症防止対策をしての開催をすることができました。学習会を通して、保護者間の新たなコミュニケーションが生まれるとともに、例年より父親の参加が多かったと感じました。

一年間を振り返って推進委員から一言

感染症防止対策と参集しての家庭教育学級の開催のバランスが難しい1年でした。年度初めも、例年は決定されている学級委員などが決定されていない状況でのスタートとなってしまいました。しかし、学校と連携して、場所や方法を工夫して開催することができ、昨年度より一歩進めることができました。諸川小学校は、他校より児童数が多い(家庭教育学級生が多い)こともあり、簡単に開催を決定することが難しい状況ですが、来年度に向けて計画を進めています。さらに保護者間のコミュニケーションが深め、よりよい子育てや学校との連携体制がとれるようにしていきたいと考えています。

※古河市ホームページに掲載されます。  
 ※学校で1枚の提出になります。

古河市立大和田小学校

推進委員名	百戸 智美					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	スイートピー1					スイートピー2
学級生人数	8名	名	名	名	名	10名

家庭教育学級の様子

- ・12月2日、1年生が親子制作を行った。松ぼっくりのクリスマスツリーやリースなどを親子で楽しく制作することができた。
- ・2月17日、6年生が親子制作を行った。伐採した学校の桜の木を活用して、親子で卒業の記念になる作品を作成した。
- ・同じく2月17日、NPO法人ネットワークサポート親楽のスタッフの方においでいただき、1年生と6年生の保護者が合同で親楽ブック学習会を行った。



<1年生 親子制作>

<親楽ブック学習会>

<6年生親子制作>



一年間を振り返って推進委員から一言

コロナ禍のため、昨年度まではほとんど行えなかった家庭教育学級でしたが、今年度は行うことができよかったですと思っています。1年生も6年生も親子制作が企画され、有意義な親子の時間を過ごすことができました。親楽ブック学習会でも子どもへの言葉かけの仕方をグループで和気藹々と学ぶことができました。

古河市立駒込小 学校

推進委員名	岩坂 裕加里					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	駒込小家庭 教育学級					
学級生人数	26名	名	名	名	名	名

家庭教育学級の様子



6月6日(月) 開級式・親子給食・親楽ブック学習会 多目的室 参加者25名

親子給食では、保護者が給食を食べ、児童は保護者が用意したお弁当を食べました。その後の「親楽ブック学習会」では、保護者同士で、子供のよい所や子育てについて話し合うことができました。日頃子供達が食べている給食を食べることで懐かしくもあり、子供たちの食育指導のきっかけにもなったと高評価でした。保護者同士がつながる場となり、保護者同士の連携推進となりました。

11月18日(金) 親子エアロビクス

体育館 参加者23名

小野里先生を講師として迎え、親子でエアロビクスを実施しました。手を合わせたり、背中で押し合ったりと、親子で触れ合いながら、楽しく体を動かすことができました。運動量も多く、肌寒い日でしたが、親子でいい汗をかきました。道具を準備することなく、家でもできそうな動きなので、家でもやって、親子でコミュニケーションをとりたいという声が挙がっていました。



一年間を振り返って推進委員から一言

近年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、あまり活動することができませんでしたが、今年度は方法を検討しながら、活動することができました。PTAとの合同で、2年に一度実施している研修視察で、宇都宮方面に行ったり、PTA環境委員会主体の親子奉仕作業を実施したりすることもできました。

家庭教育学級の活動に参加し、他の保護者の方と情報交換をしたり、親子で触れ合ったりして、貴重な時間を過ごせました。たくさんの方のご協力やご理解のもと、活動することができました。一年間ありがとうございました。

古河市立八俣小学校

推進委員名	笹木 雅子 金井 麻由美					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	58名	41名	54名	60名	71名	62名

家庭教育学級の様子

親子ふれあい活動

日時 11月25日(金)13:30~14:15

全学級で、親子ふれあい活動を実施した。各学年とも、少人数学級や体育館などを利用し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を講じながら、親子工作や活動を楽しむことができた。

			
第1学年	第2学年	第3学年	
			
第4学年	第5学年	第6学年	
学年	内容	場所	参加人数
第1学年	季節のリース作り	1年1組、2組、生活科室、理科室	児童58名、保護者57名
第2学年	写真立て作り	2年1組、2組、少人数教室	児童41名、保護者41名
第3学年	スライム作り	3年1組、2組、少人数教室、家庭科室	児童54名、保護者54名
第4学年	キャンドル作り	4年1組、2組、少人数教室	児童60名、保護者60名
第5学年	紙ヒコーキ大会	晴天時グラウンド 雨天時(5年教室他)	児童71名、保護者71名
第6学年	スノードーム作り	体育館	児童62名、保護者62名

一年間を振り返って推進委員から一言

- ・コロナ禍もあり、前年度は高学年のみの実施だったが、今年は人数制限や空き教室を使う等の対策をして全学年で実施することができ、親子共々たくさん学ぶことができた。毎年実施できたら良いと思う。
- ・家庭教育学級実施後のバルーンリリースも参加者全員で行うことができ、子供達にとってもまた1つ良い思い出ができたと思う。
- ・まだまだコロナ禍が続きそうではあるが、次年度以降も、その都度、学校・PTA・家庭教育学級が連携し、できることを実施していきたい。

## 古河市立名崎小 学校

推進委員名	三浦 里子		小林 淳子			
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	NASAKI1	NASAKI	NASAKI	NASAKI	NASAKI	NASAKI6
学級生人数	50 名		205名			65 名

## 家庭教育学級の様子

日時：令和4年7月28日(木)  
 講師：フラワーボヌール 高森 淳子先生  
 会場：名崎小理科室  
 参加者数：17名

昨年度と違い、今年度はそれぞれの学級で活動計画をたてましたが、コロナ禍等の影響で中止になりましたが、夏休み「ハーバリウム教室」が実施できたことは、よかったですと思います。講師の先生の分かりやすい説明、そして素敵な作品をスライドを通して見ることで、作る上でのわくわく感、楽しさもいっそう増すことができました。

また、「ハーバリウム教室」だけではなく、保護者同士の交流、日頃の子育ての悩み等を共に共有できたことも、とてもよい思い出です。



## 一年間を振り返って推進委員から一言

1年間、家庭教育学級、推進委員を努めさせていただき、先生方や保護者の皆様にはたいへん御世話になりました。

今年度は、昨年度同様に新型コロナウイルス等の影響もあり、予定していた行事が一部実施できず、とても残念でした。

今後は親子行事や様々な活動に参加し、同学年・他学年の保護者の方々と情報交換を積極的に行い、楽しく子育てについて話し合いたいと思っています。

1年間ありがとうございました。

※古河市ホームページに掲載されます。

※学校で1枚の提出になります。

## 古河市立仁連小学校

推進委員名	大場 裕美 ・ 鈴木 健二					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	クスノキ					
学級生人数	35名	名	名	名	名	名

## 家庭教育学級の様子

6月29日(水)、「叱るってむずかしい」のテーマで、家庭教育学級を行いました。NPO法人 ネットワークサポート親楽の、吉羽様文江先生、竹村拡子先生を講師に行いました。

まず、子どもへの接し方や叱り方について、グループで話し合い、意見交換をしました。その後、ご講話をしていただきました。新型コロナの影響で、「子供同士が友達なのに会うのが初めて。」「会えてよかった。」という声も聞かれました。和やかな会でした。



## 一年間を振り返って推進委員から一言

年度始めはコロナが収まりつつあり、活動が順調に進むかと思いましたが、しかし、夏休みが明けて秋頃から感染が拡大し、思うように活動ができなくなってしまい、残念でした。

そんな中でも、NPO法人 ネットワークサポート親楽の先生方をお迎えしての、家庭教育学級は印象に残りました。先生方が非常にアットホームな雰囲気を作り出してくださり、他の家庭教育学級生と交流することができました。

コロナ禍で、交流ができず孤独感があり子育てに不安を抱える中での交流で、「会えてよかった。」という声が多く聞かれ、とても印象に残る教室でした。